

平成 13 年度 日本医療薬学会 学会賞受賞者・受賞論文

日本医療薬学会

平成 13 年度の日本医療薬学会各学会賞受賞者および受賞論文は、下記のとおりです。

〔1〕 功績賞受賞者（3名）

- ・ 梅澤 修 氏（第三代会長・平成2～7年6期6年理事・第2回年会長）
- ・ 杉原 正泰 氏（第四代会長・平成2～7年6期6年理事・第3回年会長）
- ・ 堀 了平 氏（第五代会長・平成4～7年4期4年理事・第4回年会長）

〔2〕 奨励賞受賞者（1名）

- ・ 矢野 育子 氏（京都大学医学部附属病院）
＜研究題目＞
「緑内障治療薬アセタゾラミドの体内動態と薬効の速度論的解析」

〔3〕 論文賞受賞者（3論文）

○ 論文名

Evidence-Based Medicineの手法を用いた医師への情報提供の実践－慢性蕁麻疹に対するH₂受容体拮抗剤の適応外使用を例として－

著者：関根祐子、木津純子、長瀬幸恵、荒川基記、安野伸浩、遠藤睦、柳真志帆、山中緑、大山実、荒川義弘
病院薬学 26：61 - 68 (2000)

○ 論文名

高カリウム血症治療薬・ポリスチレンスルホン酸ナトリウム散剤の注腸用懸濁液の製剤化

著者：大沢幸嗣、大谷道輝、假家悟、篠原徹、内野克喜、三田勲司、松浦広、秋元公彦、河原弘規、橋本直明、薬丸一洋、力久忠昭
病院薬学 26：380 - 387 (2000)

○ 論文名

シベンゾリンの副作用症例経験による初期用量設定ノモグラムの構築

著者：前田 頼伸、小西 敏夫、面田 恵、竹田 克明、藤井 秀明、
金沢 郁夫、榎野 新、突合 皐月
病院薬学 26：239 - 249 (2000)